



平成30年10月31日

会 社 名 株式会社 栗本鐵工所
 代 表 者 名 代表取締役 社長 串田 守可
 (コード番号 5602 東証第一部)
 問 合 せ 先 執行役員 総合企画室長 織田 晃敏
 (TEL. 06-6538-7719)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成30年5月14日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

- 記 -

1. 業績予想数値の修正

平成31年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成30年5月14日発表)	百万円 48,000	百万円 200	百万円 200	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想(B)	48,073	563	642	175	14.01
増減額(B-A)	73	363	442	175	
増減率(%)	0.2	181.5	221.0	-	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期 第2四半期)	48,710	1,605	1,473	1,048	83.70

2. 修正の理由

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、売上高におきまして機械部門で大型案件が一部、翌四半期以降に繰り延べられましたが、素形材部門、建材部門、化成品部門を中心に一部出荷が前倒しになったことなどで若干計画を上回る見込であります。

利益面におきましては、建材部門、化成品部門において比較的利益率の高い製品の売上が上半期に前倒しになったことなどで営業利益、経常利益とも計画を上回る見込であります。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、台風被害の復旧費として特別損失に約2億円計上しましたが、営業損益の改善があったことにより計画を上回る見込であります。

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移する予定のため業績予想に変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上